

求められる学長像

国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学

学長選考・監察会議

(令和6年9月20日決定)

本学は、これまで先端科学技術の広い分野で世界トップレベルの研究を推進し、大学改革モデルとして大学院像とその存在を示すとともに、創設時の目的である「先端科学技術分野に係る高度の基礎研究の推進」と「大学等の研究者の養成と企業等における高度な研究者、技術者の組織的な養成と再教育」を受け継ぎ、教育研究上の成果を上げてきた。

現在は、独自の研究の高度化と先鋭化を進めつつ、科学技術の未来を拓き世界の持続的発展に貢献するイノベーション創出拠点として、世界トップの研究大学を目指すことを JAIST 未来ビジョンに掲げる。

これまでの本学の歩みと成果を継承し更なる発展に繋げるため、次期学長には、次のような資質・能力を備えていることが望まれる。

1. 本学が時代の要請に応え継続的に成長・発展できるよう、大学院大学である本学の特徴や存在意義を深く理解し、本学が開学以来追求してきた使命と基本理念に共感しこれを継承・発展させる強い意思を有していること。
2. 本学の使命と基本理念を踏まえ、更なる進化のための明確なビジョンと具体的な方策を構想し、構成員の意欲や能力を引き出し、本学の個性を活かし、経営資源の効率的活用を図り、強いリーダーシップをもって大学運営、学内組織の改革を実現する高い意欲を有していること。
3. 学内はもとより地域社会からも敬意と信頼をもって迎えられる高潔な人格と管理運営、教育研究及び社会貢献に関する優れた実績を有し、多様な分野に共感できる柔軟性と、構成員の意見に耳を傾ける深い思考や幅広い調整力と共に、機を見て大胆な意思決定を可能とする実行力を備えていること。
4. 本学の継続的な発展に向けて、大学経営の本質を心得、本学が抱える課題を一つ一つ解決し、本学の存在感を強めながら大学経営を進めていく能力を備えていること。